

令和元年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」結果検証シート

全体の概要

大阪市立新東淀中学校 中学校

生徒数

189

平均値

	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	持久走	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ハンドボール 投げ	体力合計点
男子	30.22	26.53	40.79	44.11		75.80	7.89	178.08	22.69	39.29
大阪市	28.76	27.39	41.41	51.68	414.79	82.53	8.11	192.16	20.17	41.04
全国	28.65	26.96	43.50	51.91	398.98	83.53	8.02	195.03	20.40	41.69
女子	25.28	21.80	42.68	45.29		59.48	8.82	163.61	13.46	49.88
大阪市	24.12	24.15	45.67	47.38	307.41	58.40	8.92	169.36	12.99	50.13
全国	23.79	23.69	46.32	47.28	289.82	58.31	8.81	169.90	12.96	50.22

結果の概要

男子では握力・50m走・ハンドボール投げは全国・大阪市平均を上回る結果となった。しかし、全体的には体力合計点で2ポイント下がる結果となった。筋力を測るテストでは平均を上回っているが、筋持久力・敏しょう性・柔軟性などのテストは下回る結果となった。

女子では握力・ハンドボール投げ・立ち幅跳び以外は大阪市・全国の平均を下回る結果であった。体力合計点では1ポイントではあるが下回る結果となった。

男女ともに長座体前屈が最も低い。また、逆に握力は男女ともに高く、平均を上回っている。

今年度も男女ともに全国・大阪市の平均値を下回る結果となった。その結果、過去のデータを比較したところ、全体的に、握力やハンドボール投げなど瞬間的な筋力を使う動きに関しては毎年、平均値を上回っている。長座体前屈は過去3年みてもやはり平均値を下回っている結果となった。

これまでの取組の成果と今後取り組むべき課題

今年度の指標にもあるように、生徒が主体となり運動やスポーツに楽しく参加できる体育的行事を推進し、生徒自らが積極的に運動やスポーツに取り組みたくなるよう「トレーニングルーム」の施設を活用しながら、運動やスポーツに取り組む機会を拡大しながら生徒の体力・運動能力の向上を測る、という目標はおおむね達成している。しかし、生徒自身が行事や取り組む姿勢が積極的になっているが結果として新体力テストの数値として表れていない部分が今後の課題となる。傾向として、運動能力だけではなく、体格集計を見たときに、男女ともに、「肥満傾向」にいる・「やせ」となっている生徒の割合が全国・大阪市の平均を上回る。その結果から、食生活、生活習慣の改善を図ることを推進し、同時に運動能力を高める運動をさらに工夫することが課題となる。





